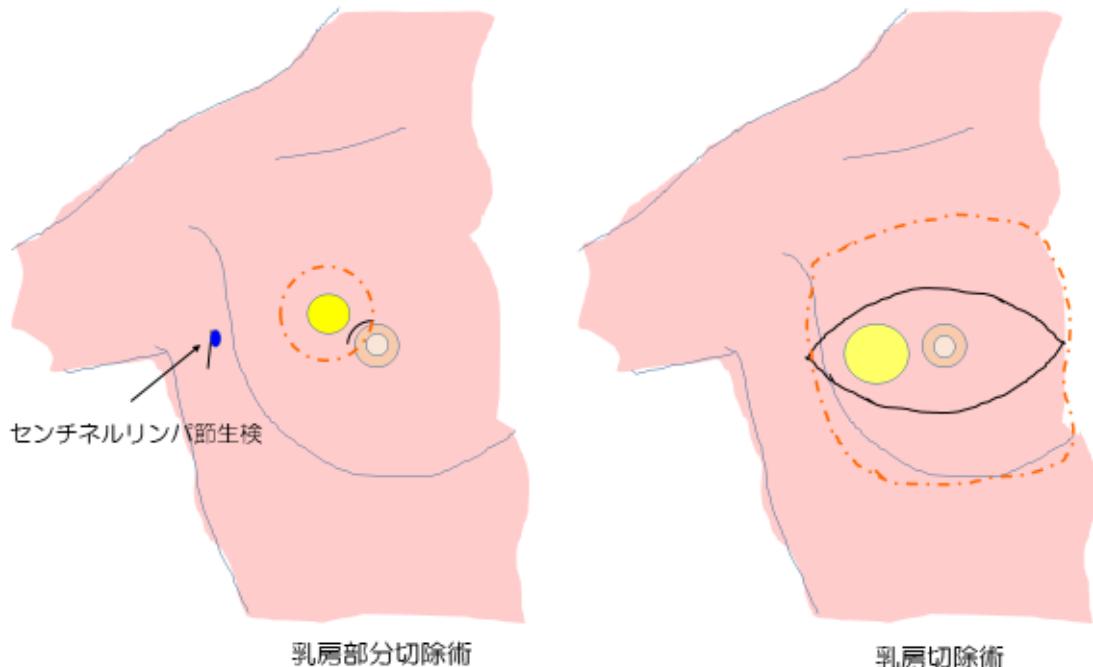


当科での乳腺の手術について

当科では乳がんの手術や手術適応である良性腫瘍の手術を全身麻酔で行っています。良性腫瘍は大きさが小さければ局所麻酔で行っています。

乳がんの手術は、標準的な手術（全国どこでも行っている手術）を行っています。さらに、“内視鏡手術”といってカメラを用いた手術も行っています。内視鏡手術はカメラの手術を修練してきた広島大学病院乳腺外科の医師とともに行っています。小さな傷で乳房のふくらみを可能な限り整えるためにカメラを補助的に使用しています。手術の方法は乳房と腋（わき）のリンパ節をどのように手術するのかで組み立ててゆきます。

- 乳房に関して
一部だけ切除して温存するのか（乳房部分切除術）、全部切除するのか（乳房切除術）、ふくらみをとり戻す再建術に大きく分けられます。
- 腋（わき）のリンパ節に関して
腋のリンパ節を一部だけ切除するのか（センチネルリンパ節生検）、全部切除するのか（腋窩郭清）に分けられます。



みなさまご自身のご希望やお考えをお聞かせください。医学的に適した治療の方法を提案して参ります。みなさまにとっての最善な方法を一緒に考えてゆきましょう。